みんなの！！
安来市加納美術館つうしん
2024年10月 No.019

安来市加納美術館 発行
島根県安来市
広瀬町布部 345-27
☎ 0854-36-0880
https://www.art-kano.jp/
発行 2024年10月
No.019

企画展

生誕120年 人間、加納莞蕾 開催

初 公開作品も！

10.12 土 → 12.23 月

加納莞蕾「薔薇」1970

今年は莞蕾が広瀬町布部で生まれてから120年の節目の年です。画家としての生涯を紹介するとともに、日本人フィリピンBC級戦犯助命嘆願から始まる「世界の恒久平和を求める活動」についてより分かりやすく展示し、人間像に迫ります。また、今まで制作された莞蕾に関するドキュメンタリー映像や報道資料も一挙公開！近年発見された作品も初公開いたします。

休　館 日／ 毎週火曜日（祝日の場合翌日）
開館時間 ／ 9：00～16：30（入館は16時まで）
入　館 料／ 一般 1,100円　団体 900円 (20名以上)
　　　　　高校生・大学生 550円　小・中学生 無料
障がい者手帳、及びこれに準ずる手帳をお持ちの方と付き添いの方1名無料

最新の情報は美術館HPまたは、お電話でお問い合わせください。
公式SNSでも情報発信中！
美術館HP

会期中のイベント

10/19（土）　アート deトーク（対話型鑑賞会）
時　間：11：00～／13：30～
ファシリテーター：春日 美由紀さん
会　　場：美術館展示室

10/20（日）・11/10（日）　名碗を愉しむ会　要申込
時　間：10:00～／13:30～
参加費：2,500円（入館料込み）
定　員：各5名(3日前までにお申し込みください)
企画展のギャラリーツアーと、茶室でのなごみの時間をお楽しみください。
※11月の開催日は当初の予定を変更しています

11/3（日）・11/17（日）・12/15（日）・12/22（日）　学芸員によるギャラリートーク
時　間：11:00～／13:30～
会　場：美術館展示室
※11/3、12/22 は加納佳世子（名誉館長）がお話しします

12/8（日）　講演会　参加無料
「従軍画家 加納莞蕾の戦場体験
中国山西戦線従軍と戦後の平和思想を結ぶもの」
時　間：13：30～（13時開場）
講　師：竹永 三男 さん（島根史学会会長）
会　場：布部交流センター（美術館となり）

平和に関する言葉をピックアップし発信していきます！

新コーナー
平和にまつわる
知ってることば
知らないことば

参考資料：『平和学辞典』日本平和学会編

戦争画 War Painting

戦争を主題とする絵画のこと。一般には近代における現実の戦争を描いた作品を指す。戦時下では戦争についての政治的なメッセージを伝え、戦争の正当化や戦意高揚の役割も担う。その一方で、個人の尊厳を脅かす暴力を可視化することで、見る人に戦争に対する疑似的な体験をもたらし考えさせ、それが平和を創るきっかけともなる。

加納莞蕾も従軍画家として中国山西省に派遣された時に「風陵渡高地占領（ふうりょうとこうちせんりょう）」(1944年)を描いている。戦後アメリカに接収されたが現在は日本政府へ無期限貸与され東京国立近代美術館が収蔵している。当館では原寸大の複製画を展示している。

加納莞蕾「風陵渡高地占領」1944

次の企画展
安来ゆかりの美術家たち3
2025 1.18［土］▶▶ 4.6［日］（予定）
※設備改修のため会期が前後する可能性があります

安来市内の公共施設が所蔵する美術品を展示する、好評企画の第３弾！島根県出身の日本画家・野々内保太郎の絵画や、その他多ジャンルの作品をお楽しみください。

安来市
加納美術館の

聞かせて!!お客様のこえ

美術館運営をよりよくしていくため、アンケートを実施しています。
その中からいくつかご紹介し、ご意見ご要望にお答えします。

期間

2024年
8月3日
▼
10月6日

企画展「古備前と城下町・広瀬」
加納莞蕾展「今願う― 世界の平和を」

古備前と城下町・広瀬について

時代を超え残っていることに感動
50代 男性

古備前の作品は時代を超え、現在に至るまで残っていることに感動を覚えました。備前焼が中世から一般的に使われていたことを初めて知りました。

イラストに親しみ
50代 鳥取県 女性

堀尾吉晴、千利休、尼子経久がキャラクター化されたイラストは親しみやすく、ついつい吹き出しのコトバ（解説）を読んだ。ぐっと引き付けるGoodアイディア！

故郷の貴重な歴史
70代 奈良県 男性

富田川河床遺跡についてより詳しく知りたいと思いました。故郷の貴重な歴史を気付かせてもらえる企画だと思います。

種類の記載がほしかった
50代 松江市 女性

河床遺跡の出土品について、種類（備前、中国、瀬戸、美濃など）の記載が一点一点ほしかった。

説明を追加しました

ご要望を受け、会期中に陶器の種類・産地の説明を追加しました。当初から表示できず、申し訳ありませんでした。

それぞれに見ごたえあり
50代 松江市 女性

富田川河床遺跡の出土品は、それぞれに見ごたえがありました。

よくわかる説明文
50代 東京都 女性

焼き物について無知でしたが、備前焼についてよくわかる説明文でたいへんありがたかったです。

鎌倉時代のものが素晴らしかった
60代 大阪府 男性

鎌倉時代のものが状態もよく素晴らしかった。

もっと皆に知られたらいいな
70代 米子市 女性

平和のために行動する人であった莞蕾さんのことがもっと広く皆に知られたらいいな。

加納莞蕾について

その後の古瀬少将は
50代 東京都 女性

その後、古瀬少将はどのように生きたのか。フィリピンから帰られた元日本兵の人々は？そのようなことも知りたいと感じました。

SNSでも発信予定です

以前から、釈放後の古瀬氏や日本人戦犯の方について知りたいというご意見を多くいただいておりました。「戦犯赦免とその後について」と題し、当館のホームページ、フェイスブック、インスタグラムでQ&A形式のコラムとしてご質問にお答えします。近日公開予定。ご希望の方にはご来館時に資料として配布します。

イベントの記録

2024.9.15 @茶室「如水庵」

名碗を愉しむ会 ～白萩茶会～

毎月開催しているイベント(冬季と8月は除く)。美術館鑑賞の後、敷地内にある茶室「如水庵（じょすいあん）」へ移動し、当館収蔵の名碗から月ごとに選ばれたお茶碗を実際に手に取って鑑賞していただきます。お茶会といっても作法や堅苦しい決まりごとは気にせず、誰でも気軽にというのがコンセプトです。季節のお菓子とお抹茶をいただいた後は、お茶碗についての解説を聞いたり、床の間の花や掛け軸、しつらえなどの話で盛り上がっていらっしゃいました。

この日のお茶碗は左から
12代樂吉左衛門「鶴亀赤茶碗」
若尾利貞「鼠志野茶碗」
15代坂倉新兵衛「萩茶碗」

お茶碗を一つずつ手に取って手触りや重さなどを確かめていらっしゃいました